

梅毒 調査票

【新様式】

		聞き取り日		年		月		日							
NESID 報告ID ()				連絡先 ()											
聞き取り者 ()				聞き取り相手 ()											
発生届に記載があれば任意記載(ない場合には医療機関へ記載依頼)															
基本情報 (発生届より)	届出日	年			月		日		初診日	年		月		日	
	診断日	年			月		日		発病日	年		月		日	
	感染したと推定される日	年			月		日		病型	早期Ⅰ期／早期Ⅱ期／晩期頭症梅毒／ 先天梅毒／無症候					
	年齢	歳			(0歳児は月齢)					性別	男性 / 女性				
	医療機関名								診断医師						

医療機関への聞き取り項目									
(聞き取り基本情報より)	医療機関の診療科	1.皮膚科 2.泌尿器科 3.肛門科 4.産婦人科 5.内科 6.消化器内科 7.その他() 8.不明							
	患者の職業	1.風俗店従事 2.学生 3.有職者 4.無職 5.不明							
	患者の既往歴	その他性感染症 ()							
パートナーに関すること	感染経路(性的接触)の詳細	接触相手との関係: 1.パートナー 2.風俗店利用 3.風俗店従事 4.その他()							
	特定のパートナー	1.あり(1人) 2.あり(複数) 3.あり(不明) 4.なし 5.不明							
	90日以内の性交渉	1.あり 2.なし 3.不明					→1期、2期梅毒、感染後1年以内の 無症候性梅毒はパートナーの梅毒検査が 必要なため、パートナー検診を勧めてもらう →未実施・未勧奨の場合はリスクに応じて 検査を勧めてもらう →男性患者のパートナーが妊娠している場合、 先天梅毒のリスクがあるため、パートナー検診を勧 めてもらう		
	パートナーの梅毒検査	1.未実施(勧奨した) 2.未実施(勧奨せず) 3.実施(陽性) 4.実施(陰性)							
	パートナーの妊娠の有無 ※男性患者のみ	1.あり 2.なし 3.不明							
検査に関すること	梅毒検査の理由 (主なものを1つ回答)	1.症状あり 2.定期的な検査／スクリーニング検査 3.妊娠時の検査 梅毒感染者との性行為 (4.同性 5.異性 6.不明) 7.不明 8.その他 ()							
	梅毒検査の理由(認識について)	1.本人が梅毒を疑っていた 2.本人は梅毒を疑っていなかった(知らなかった) 3.不明							
	HIV	1.未実施 2.実施(陽性) 3.実施(陰性)					HIV、B肝未実施の場合はリスクに応じて検査を 勧めてもらう		
	B型肝炎	1.未実施 2.実施(陽性) 3.実施(陰性)							
	その他の性感染症 (クラミジア、淋菌など)	・クラミジア: 1.未実施 2.実施(陽性) 3.実施(陰性) ・淋菌: 1.未実施 2.実施(陽性) 3.実施(陰性) ・その他 ()							